(2) 盛土の被害予測

① 予測方法

自治体（例えば、宮城県、福岡県など）が実施している、過去の地震の盛土崩壊事例を参考にした震度と液状化指数ＰＬ値を指標として設定された被害率を使用した。必要となる震度および液状化指数（ＰＬ値）は中央防災会議による約 1km メッシュでの想定結果を用いた。

表 5-5　盛土の被害確率（単位：箇所/km）

自治体名	P_L値	震　度					
		4	5弱	5強	6弱	6強	7
宮城県(04) 秋田県(97)	15以上	0.16	0.51	0.89	1.59	2.84	5.04
	15未満	0.06	0.18	0.32	0.57	1.02	1.81
福岡県(97)	15以上	0.00		0.89	1.58	2.82	5.01
	15未満	0.00		0.32	0.56	1.01	1.80

② 予測結果

以降に、想定東南海・南海地震の計測震度を用いた被害予測結果を示す。

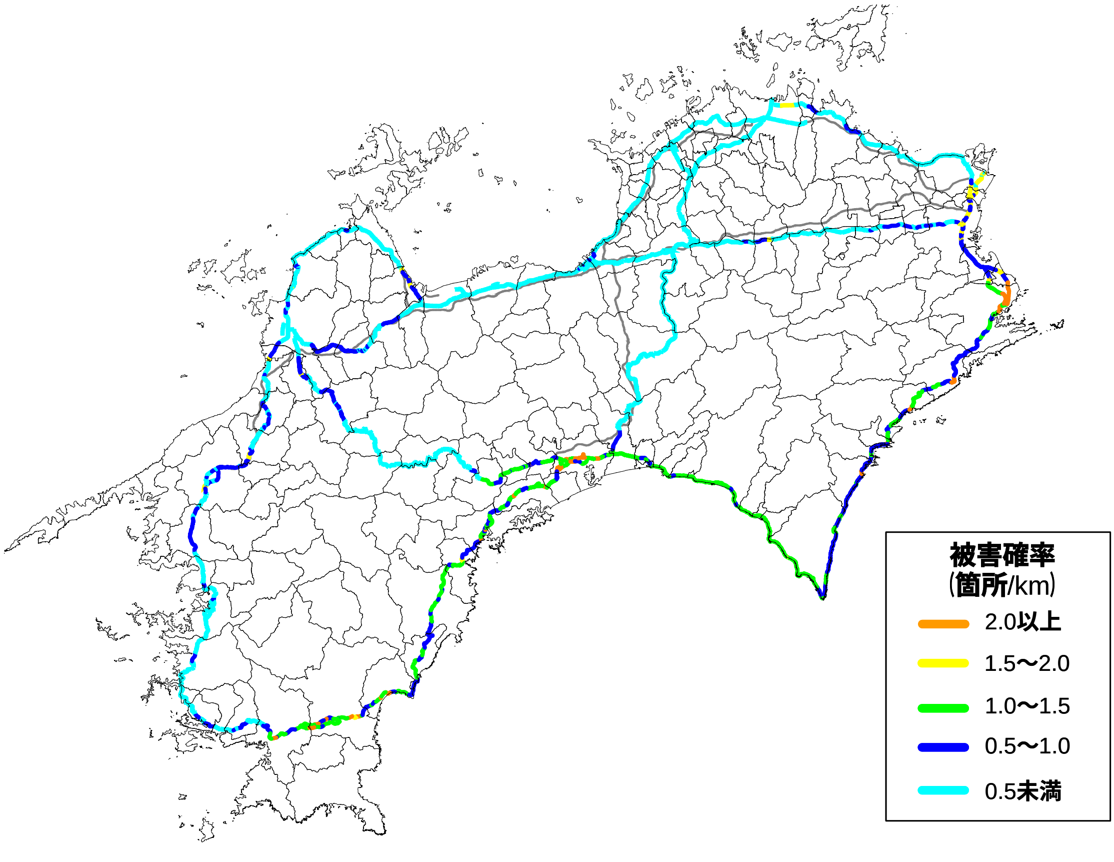

図 5-6　想定東南海・南海地震盛土の被害確率

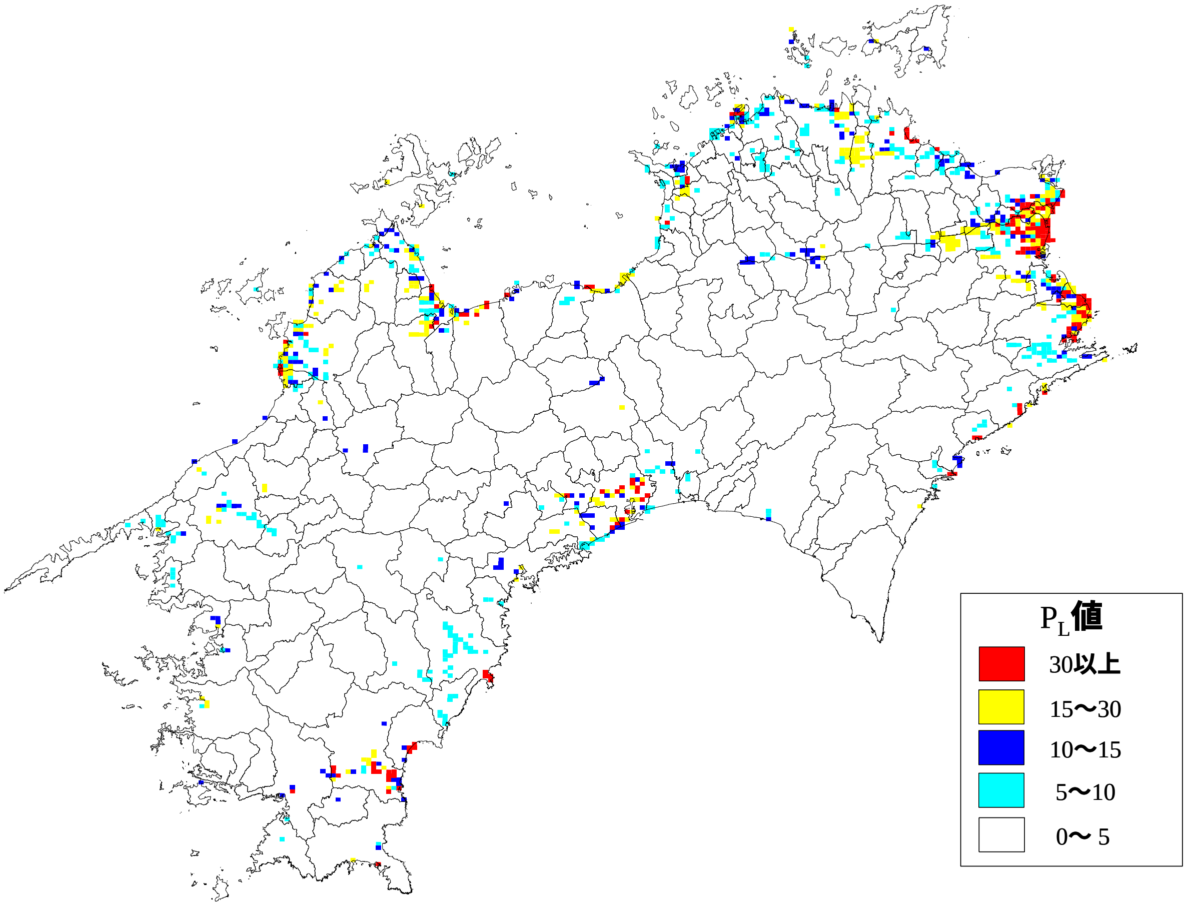

図 5-7　想定東南海・南海地震 PL 値分布図

(3)　切土・斜面の被害予測

①　予測方法

自治体（例えば、宮城県、福岡県など）が実施している、過去の地震の切土・斜面崩壊事例を参考にした震度を指標として設定された被害率を使用するものとする。表 5-6に切土・斜面の被害確率の例を示す。

表 5-6　切土・斜面の被害確率（単位：箇所/km）

自治体名	震度					
	4	5弱	5強	6弱	6強	7
宮城県(04) 秋田県(97)	0.05	0.16	0.28	0.50	0.89	1.59
福岡県(97)	0.00		0.16	0.28	0.51	0.90

②　予測結果

以降に切土・斜面の被害予測結果を示す。

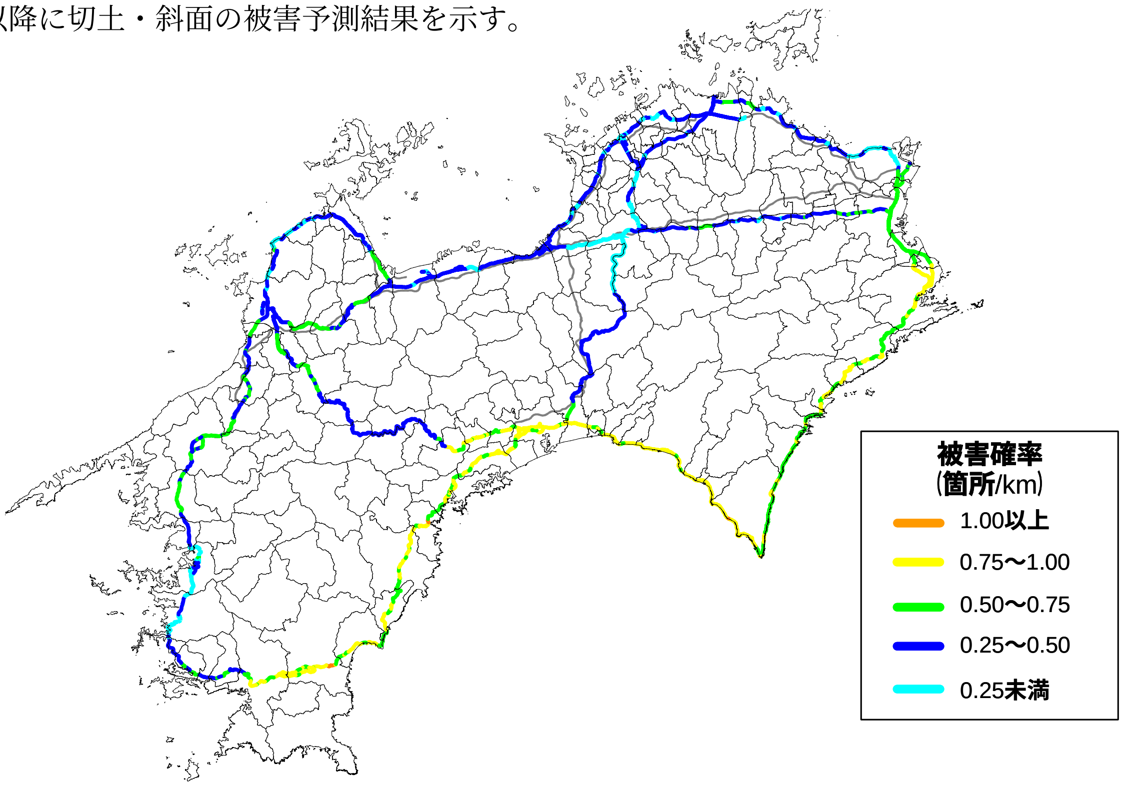

図 5-8　想定東南海・南海地震切土・斜面の被害確率

(4)　津波による被害予測

津波による道路被害として、道路冠水についての予測結果を示す。

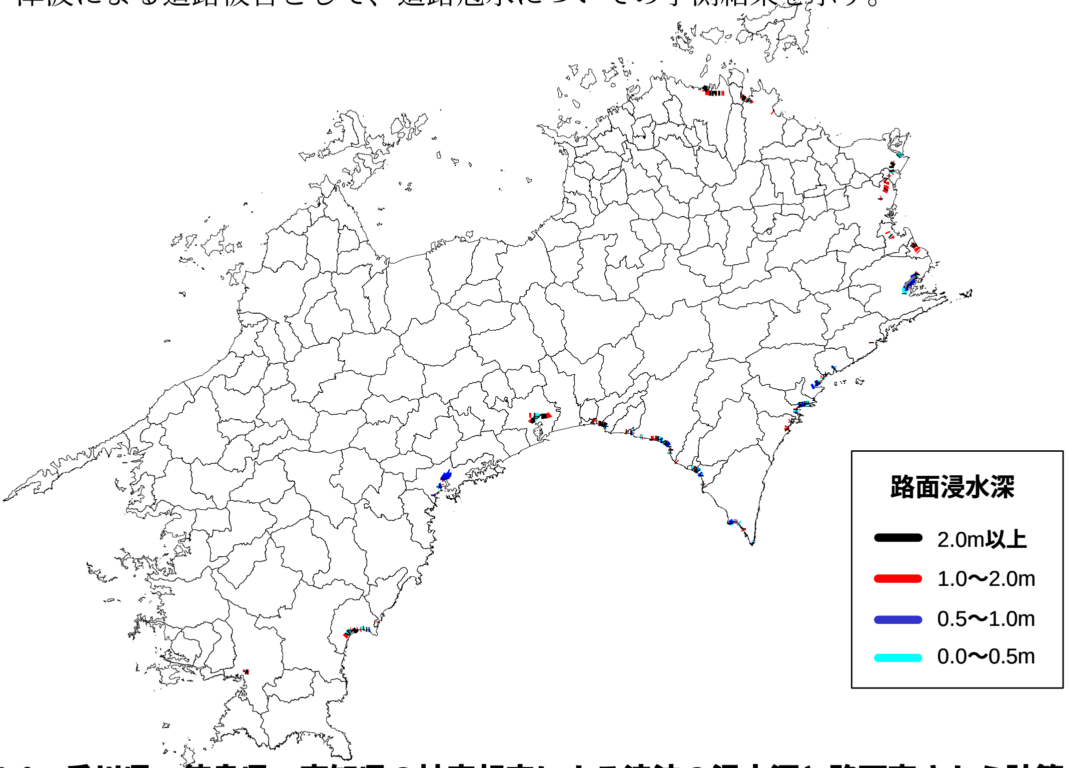

図 5-9　香川県・徳島県・高知県の被害想定による津波の浸水深と路面高さから計算される道路の浸水深さ